

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ファミリールームりぼん		
○保護者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年2月24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和8年2月10日		～ 令和8年2月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月13日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもが自己選択できるような支援を行っている	・子どもたちがやりたいことを尊重し、自分の思いや伝えたいことが表現できるようにスタッフが介入しながら支援を行っている	・子どもたちへより良い支援が行えるよう、今後も職員間で共有事項を確認し、内容を深めていくことや職員自身のスキルアップを目指し、研修など積極的に参加できるようにしていきたい
2	保護者や関係機関との連携を図っている	・利用時の連絡ツールだけではなく、気軽に相談できるようにLINEやメール等もできるように保護者とより連絡が取りやすいように工夫を行っている ・送迎時に子供の様子を伝えたり、些細なことでも共有している ・必要な場合は関係機関との連携もとり、会議等も行っている	・保護者が安心して預けられる場所として、安全を第一により良いサービスの提供の向上を図っていききたい ・情報共有や連携をより深め、子どもひとりひとりに合った支援を行っていききたい
3	子どもたちに合ったプログラムやイベント・行事を行っている	・同じイベントでも毎回内容は変更し、子どもたちに良い経験や体験ができるよう工夫している ・家ではなかなか難しい調理や身体を全身使うヨガなど、子どもたちが楽しくできるイベントを提供している	・保護者にもこんなことをやってもらいたい等意見を聞き、今後の参考にしていきたい ・子どもたちが通所を楽しんでもらえるようなイベントを計画し、実施していきたい

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者間での交流の場が少ない	・イベント開催する機会が少ない ・参加する場として施設内だと狭い ・保護者のお仕事の都合で参加が難しいこともある	・参加しやすい場所や日程などを考慮していく ・イベント開催を日程を増やせるように企画し、検討していきたい
2	研修の機会や場への参加が少ない	・研修内容を掲示しているものの、確認できているか把握できない ・研修を行えている職員とのばらつきがある	・掲示方法、キャリアアップに向けてより明確に職員が分かりやすい方法を考えていきたい
3	家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が実施できていない	・全体としてのプログラムとして取り組めていない	・保護者への講座などを開催できるように企画、検討していきたい